



片桐 孝洋（かたぎり たかひろ）

国立大学法人 名古屋大学
情報基盤センター・教授

略 歴

- 2002年 電気通信大学大学院情報システム学研究科情報ネットワーク学専攻 助手
- 2005年 米国カリフォルニア大学バークレー校計算機科学科 訪問学者
- 2007年 東京大学情報基盤センタースーパーコンピューティング研究部門 特任准教授
- 2011年 同 准教授
- 2016年 名古屋大学情報基盤センター大規模計算支援環境研究部門 教授
(兼務) 名古屋大学情報学部コンピュータ科学科 教授
(兼務) 名古屋大学大学院情報学研究科情報システム学専攻 教授

近 著

- ・「ABCLibScript: A Directive to Support Specification of An Auto-tuning Facility for Numerical Software」共著、Parallel Computing、2006年
- ・「並列処理シリーズ9 並列数値処理－高速化と性能向上のために－」共著、コロナ社、2010年
- ・「Software Automatic Tuning」共著、Springer、2010年
- ・「スパコンプログラミング入門－並列処理とMPIの学習－」単著、東京大学出版会、2013年
- ・「スパコンを知る：その基礎から最新の動向まで」共著、東京大学出版会、2015年
- ・「並列プログラミング入門：サンプルプログラムで学ぶOpenMPとOpenACC」単著、東京大学出版会、2015年
- ・「計算科学のためのHPC技術1」共著、大阪大学出版会、2017年
- ・「Japanese Auto-tuning Research: Auto-tuning Languages and FFT」共著、Proceedings of the IEEE、2018年